

東京都母体救命搬送システムの実施状況の推移について

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	<速報値> 平成29年度	<速報値> 平成30年度 (平成30年9月30日迄)														
東京都出生数(暦年)	107,401人	109,986人	110,629人	113,194人	111,962人	108,990	-														
東京都妊産婦死亡数(暦年)	7	3	3	2	3	-	-														
母体搬送受入件数(周産期母子医療センター)	1,999	2,080	2,029	2,177	2,229	2,098	1,147														
母体救命搬送事例件数	95	110	123	173	231	265	134														
搬送種別	一般通報	30 (31.6%)	36 (32.7%)	36 (29.3%)	72 (41.6%)	107 (40.4%)	60 (44.8%)														
	転院搬送	65 (68.4%)	74 (67.3%)	87 (70.7%)	101 (58.4%)	158 (59.6%)	74 (55.2%)														
収容施設種別	スーパー総合周産期センター	50 (52.6%)	67 (60.9%)	67 (54.5%)	88 (50.9%)	115 (49.8%)	81 (60.4%)														
	うち当番病院としての受入れ	26 (27.4%)	30 (27.3%)	33 (26.8%)	30 (17.3%)	66 (28.6%)	20 (12.7%)														
	総合周産期センター(スーパー以外)	34 (35.8%)	31 (28.2%)	35 (28.5%)	37 (21.4%)	47 (20.3%)	28 (10.6%)														
	地域周産期センター・周産期連携病院	9 (9.5%)	12 (10.9%)	20 (16.3%)	34 (19.7%)	61 (26.4%)	80 (30.2%)														
	その他	2 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	14 (8.1%)	8 (3.5%)	7 (5.2%)														
	母体死亡事例数	6	2	2	0	1	0	1													
重篤・重症例の割合	63 (66.3%)	76 (69.1%)	97 (78.9%)	116 (67.1%)	160 (69.3%)	156 (60.2%) ※1	54 (45.8%) ※2														
母の年齢が35歳以上	42 (44.2%)	51 (46.4%)	53 (43.1%)	60 (34.7%)	76 (32.9%)	104 (39.2%)	54 (40.3%)														
平均搬送時間(覚知～病着)	40.2分	42.0分	41.3分	42.5分	41.7	43.1	41.0														
平均選定時間(最終的な受入先決定まで)	11.5分	13.2分	10.5分	11.3分	11.0分	11.8分	10.8分														
平均選定時間(受入先確保まで)	7.4分	7.1分	7.2分	5.9分	5.1分	5.2分	4.9分														
平均選定回数(指令室及び医療機関合計)	2.0回	2.2回	2.0回	2.2回	2.5回	2.6回	2.3回														
母体救命搬送システム運用実績等	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合			
	出血性ショック	29	30.5%	出血性ショック	42	38.2%	出血性ショック	43	35.8%	出血性ショック	54	31.2%	出血性ショック	100	43.3%	出血性ショック	111	42.9%	出血性ショック	46	37.7%
	産科DIC	16	16.8%	産科DIC	19	17.3%	産科DIC	31	24.4%	産科DIC	28	16.2%	激しい腹痛	39	16.9%	産科DIC	30	11.6%	激しい腹痛	12	9.8%
	激しい痛み	9	9.5%	脳血管障害	7	6.4%	脳血管障害	7	5.7%	激しい痛み	15	8.7%	産科DIC	26	11.3%	激しい腹痛	21	8.1%	産科DIC	11	9.0%
	呼吸不全	6	6.3%	激しい痛み	5	4.5%	激しい痛み	5	4.9%	意識障害	11	6.4%	意識障害	15	6.5%	意識障害	16	6.2%	意識障害	10	8.2%
診断後疾患名別実績																					
	【参考】スーパー及び事後スーパー母体救命の重篤・重症例件数	74	91	118	148	178	161	58													
	(内訳) スーパー母体救命搬送の重篤・重症例件数	63	76	97	116	160	156	54													
	事後スーパー母体救命搬送事例件数	11	15	21	32	18	5	4													

※1 割合には、不明6件を除く ※2 割合には、不明12件を除く

# 母体救命搬送システムのブロック別搬送状況(平成29年度実績)

## 1 件数

(単位:件)

搬送元ブロック名	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	多摩	全体
1 平成28年出生数(人口動態統計)(注1)	9,261	9,372	12,082	9,714	15,184	10,166	12,665	30,381	108,825
2 調整依頼	25 100.0%	7 100.0%	28 100.0%	29 100.0%	56 100.0%	26 100.0%	26 100.0%	68 100.0%	265 100.0%
3 一般通報	14 56.0%	5 71.4%	7 25.0%	20 69.0%	10 17.9%	13 50.0%	6 23.1%	32 47.1%	107 40.4%
4 転院搬送	11 44.0%	2 28.6%	21 75.0%	9 31.0%	46 82.1%	13 50.0%	20 76.9%	36 52.9%	158 59.6%
5 出生1千人(平成29年)当たり調整依頼件数	2.7	0.7	2.3	3.0	3.7	2.6	2.1	2.2	2.4
6 重篤・重症症例の割合(注2)	68.0%	20.0%	71.4%	44.8%	62.5%	61.5%	58.3%	56.9%	60.2%
7 一般通報の割合	50.0%	0.0%	0.0%	35.0%	40.0%	46.2%	33.3%	33.3%	34.6%
8 転院搬送の割合	90.9%	50.0%	95.2%	66.7%	67.4%	76.9%	66.7%	85.7%	77.4%

(注1)島しょ(165人)を除く (注2)割合には重症度不明6件を除く

## 2 平均搬送時間

(単位:分)

発生元ブロック名	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	多摩		
平均搬送時間(件数)	42.2 (25件)	37.7 (7件)	39.7 (28件)	47.3 (29件)	42.3 (56件)	44.3 (26件)	35.6 (26件)	46.7 (69件)	41.7 (231件)	
收容先	区中央部	39.9 (12件)	-	65.0 (1件)	77.5 (2件)	38.7 (6件)	40.3 (6件)	47.3 (4件)	113.0 (1件)	区中央部
	区南部	81.0 (1件)	37.7 (7件)	41.3 (3件)	-	-	-	-	68.0 (1件)	区南部
	区西南部	41.1 (9件)	-	38.7 (17件)	53.5 (4件)	59.3 (3件)	-	74.0 (1件)	63.3 (3件)	区西南部
	区西部	0.0 (0件)	-	40.5 (2件)	43.4 (14件)	55.0 (10件)	70.0 (1件)	-	50.0 (1件)	区西部
	区西北部	46.0 (1件)	-	43.0 (1件)	39.7 (6件)	37.1 (30件)	51.7 (3件)	-	51.0 (1件)	区西北部
	区東北部	39.0 (1件)	-	-	-	-	43.9 (8件)	-	-	区東北部
	区東部	41.0 (1件)	-	-	66.0 (1件)	36.0 (2件)	41.6 (8件)	31.6 (21件)	-	区東部
	多摩	-	-	39.7 (4件)	46.0 (2件)	42.3 (5件)	-	-	44.4 (62件)	多摩

## 3 発生元ブロック別の現状

発生元ブロック名	スーパー	搬送時間(中央値)	ブロック内受入率	現状
区中央部	-	40.0	48.0%	スーパー総合周産期センターのある3ブロックと隣接
区南部	○	36.0	100.0%	ブロック内で完結
区西南部	○	40.0	60.7%	ブロック内で受入が難しいものは主に近隣のブロックへ搬送
区西部	-	48.0	48.3%	ブロック内受入率が低く、他ブロックへの搬送が多かったため搬送時間を要している。
区西北部	○	38.0	53.6%	ブロック内受入率が高いが、他ブロック搬送で時間を要している
区東北部	-	43.0	30.8%	ブロック内に総合周産期センターがなく、スーパー総合周産期センターまでの距離が遠い
区東部	○	34.0	80.8%	都立墨東病院がブロック内で発生する事例にほぼ対応し、搬送時間は短くなっている
多摩	○	43.0	89.9%	ブロック内受入率は最も高いが、対象地域が広域で搬送に時間を要する